

人間総合科学学術院人間総合科学研究群 教員研究分野一覧(博士前期課程)

<芸術学学位プログラム>

研究分野	教員名	研究内容
美術史	○長田 年弘**	西洋美術史:特に古代ギリシア、ローマ、初期キリスト教美術史
	○寺門 臨太郎	西洋美術史:ネーデルラント美術の研究、ミュージアム・スタディーズ
	○林 みちこ	日本美術史:日本近現代美術史、日英美術交流史、ミュージアム・スタディーズ
	○武田 一文	西洋美術史:中世キリスト教美術史、ビザンティン美術史
	○水野 裕史	日本美術史:特に中世から近世の絵画史
芸術支援	○直江 俊雄	芸術教育:美術教育史、日本と諸外国における美術カリキュラム、学校や美術館等における教育方法
	※1 ○石崎 和宏	芸術教育:美術鑑賞に関する発達研究、美術の学習科学、チゼックの美術教育論
	○吉田 奈穂子	芸術教育:自由ヴァルドルフ学校(シュタイナー学校)における造形教育、芸術を通じた健康とウェルビーイングに関する研究
洋画	○内藤 定壽*	アクリル絵具と油絵具の併用による複合的技法
	○福満 正志郎	油彩画制作、絵画の構想と表現の研究
	○仏山 輝美	油彩画制作、絵画の形式に着目した制作実践および制作方法論
	○星 美加	3DCG 技術を活用した絵画制作法の研究、絵画材料研究、絵画材料研究
版画	○田島 直樹	銅版画表現に関する制作研究
日本画	○太田 圭*	日本画制作および表現と技法の研究
	○程塚 敏明	日本画制作および材料、技法の研究
	○山本 浩之	日本画制作、古典研究
	○諏訪 智美	日本画制作、日本絵画における遊魚表現および博物図譜表現
彫塑	○大原 央聡	木彫制作、およびそれに関わる表現技法の研究
	○川島 史也	彫刻制作および表現技法の研究
	○宮坂 慎司	塑造による具象彫刻制作および表現技法の研究
書	○菅野 智明	近代東アジアの書芸術
	○尾川 明穂	書学書道史:中国明代書法史および書作品の制作
	○高橋 佑太	書学書道史:中国清代書法史および書作品の制作
構成	※2 ○山本 早里	構成学、色彩

	上浦 佑太	基本的な造形要素の組み合わせによる表現効果の研究
総合造形	○國安 孝昌*	20世紀芸術の基礎理論を背景としながら主として造形の環境的展開を試みる
	村上 史明	メディアアート、インタラクティブアートの制作と研究
	○小野 裕子	インスタレーションおよび立体造形表現による現代アートの研究
工芸	○齋藤 敏寿	陶による造形の独自性についての研究及び作陶を活用した教育プロジェクトの構築
	○宮原 克人	木工、漆芸：木、漆を素材とした造形表現の研究
	○鄭 然暲	ガラス造形制作、芸術心理学療法を取り入れたドローイング表現に関する研究、小学校低学年を対象にした図工活動に関する研究
ビジュアルデザイン	○田中 佐代子	サイエンス・ビジュアリゼーション、ビジュアルデザイン教育、タイポグラフィ、エディトリアルデザイン
	○原 忠信	ブランド構築、パッケージデザイン、自転車交通におけるデザイン、レジリエンス強化の活動
	○山本 美希	マンガ、絵本、イラストレーション、物語を表現するための視覚的アプローチ
	○MCLEOD, Gary Roderick	フォトメディア(歴史、理論、実践)、ヴィジュアル・リテラシー、ビジュアル方法論
環境デザイン	○野中 勝利	都市・地域デザイン、都市計画
	○橋本 剛	自然環境と調和した建築・都市環境デザインに関する研究
	○藤田 直子	ランドスケープ・エコロジー, エコロジカル・デザイン
	○渡 和由*	サイトプランニング、プレイスメイキング、住環境の総合的デザイン
	○菅野 圭祐	まちづくり、都市地域デザイン
	※3 李 昇姫	感性デザイン学：情報メディアおよびデザイン発想を支援する感性情報の評価に関する研究

(注) ○印の教員は研究指導担当教員です。

※1 教育学学位プログラム(博士前期課程)主担当、芸術学学位プログラム(博士前期課程)副担当です。

※2 デザイン学学位プログラム(博士前期課程)主担当、芸術学学位プログラム(博士前期課程)副担当です。

※3 情報学学位プログラム(博士前期課程)主担当、芸術学学位プログラム(博士前期課程)副担当です。

*印の教員は令和5年3月退職予定、**印の教員は令和6年3月退職予定です。

2022年4月現在